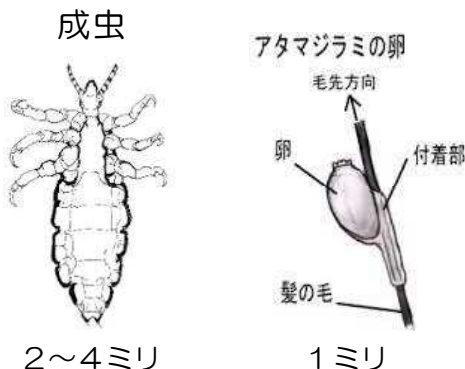


アタマジラミについて

毎年この時期、アタマジラミの発生報告があります。

アタマジラミは不衛生にしているために発生するわけではなく、一年を通して発生し、誰にでも発生する可能性があります。水泳の授業が始まるこの機会に一度ご家庭で、お子さまの頭髪にアタマジラミがいないかどうか、観察していただくようお願いいたします。

アタマジラミとは



卵は7~10日で幼虫になり、8~9日で成虫になります。

卵はフケと見間違える場合もあります。卵は髪に固着して取れないので、軽くさわって取れるのはフケになります。

- ◎見つけたとき、心配なときは皮膚科を受診してください。
- ◎発生していたら、皮膚科医師や薬剤師の指導のもと、シラミ専用駆除薬（シャンプー）を使用してください。
- ◎発生していた場合は駆除がすんでから水泳授業に参加させてください。（駆除には10日ほど要します。）

予防のためのお願い

- 頭をかゆがるときは、後頭部や襟足、耳の後ろなどを注意して見てください。
- 低学年、特に髪が長い場合は大人がていねいに洗ってください。くしできれいにとかし、ドライヤーでしっかり乾かすことは予防になります。
- 卵、幼虫、成虫とも熱に弱く60~70℃のお湯で死ぬとされています。シーツ、まくらカバー、給食の白衣と帽子、赤白帽子など、熱湯につけたり、アイロンをかけたりすることで感染を予防することができます。
- 友だち間で、タオルなどを共有しないよう指導してください。